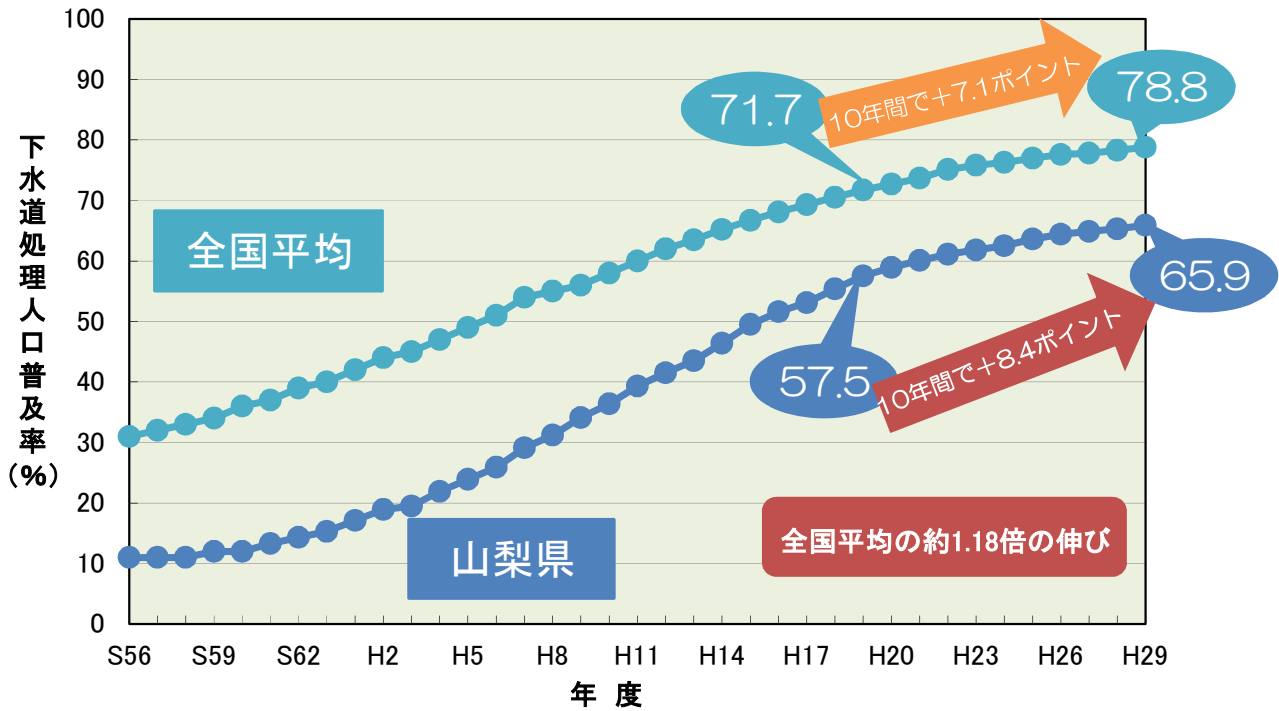


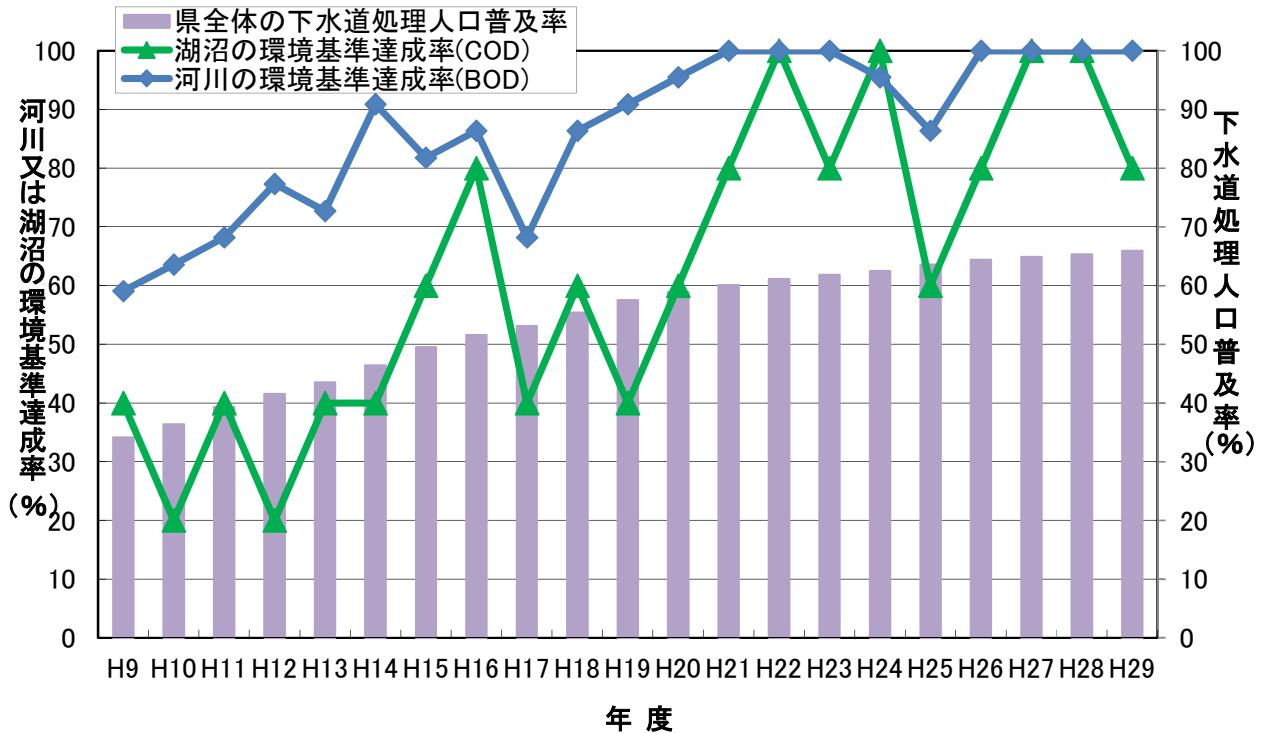
下水道の整備効果

湖沼は、河川と比較し水が滞留するため、一度水質が悪化すると、回復には時間がかかります。下水道を整備し、湖沼周辺の生活排水を処理することで、直接生活排水が湖沼に流れ込むことを回避し、湖沼の良好な水質を保っています。

～下水道処理人口普及率の推移～



～下水道処理人口普及率と公共用水域の環境基準達成率の推移～



下水道処理人口普及率: 県全体の行政人口に対し、下水道が整備され下水道に接続することが可能な区域の人口の割合

湖沼又は河川の環境基準達成率: 水域類型があてはめられている27水域(河川22水域、湖沼5水域)のうち、COD又はBODの日平均値が年間で75%以上基準に適合している地点の割合